

# 和算に挑戦しよう!(その1)

江戸時代にさかんに行われるようになった和算を知っていますか?

関孝和は、円周率を3.14159265359まで求めました。これは、当時としては、世界的にもすばらしいものです。

和算には、鶴亀算や旅人算など生活に基づいたものやクイズのようなものもあります。今回は、鶴亀算に挑戦してみましょう。

## 問題

ツルとカメがあわせて14匹<sup>ひき</sup>います。  
ツルとカメの足の数の合計は40本<sup>なんびき</sup>です。  
ツルとカメはそれぞれ何匹ですか?

